

明日香村地域おこし協力隊活動報告書 2025年11月 徳力一志

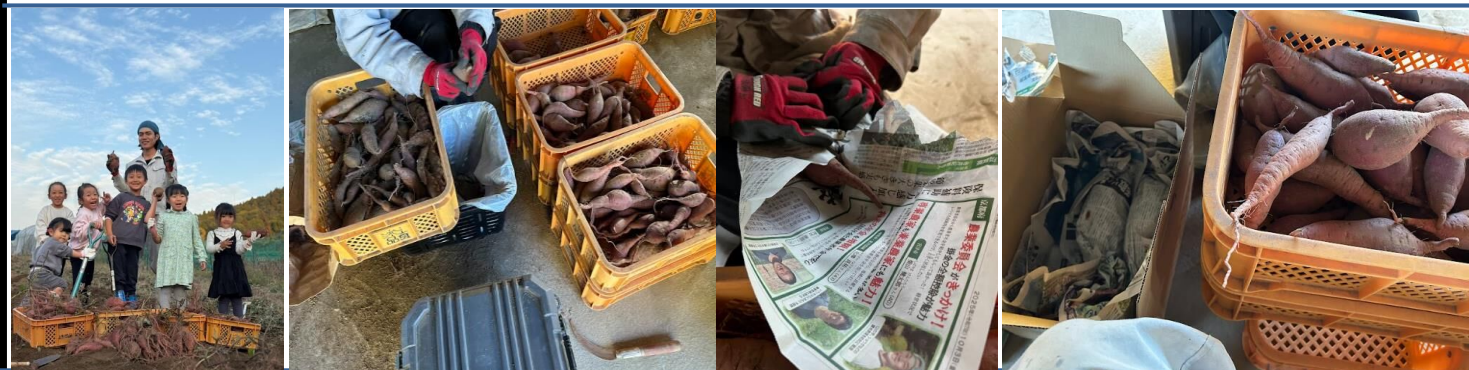
11月に入ってやっと気温も下がり、明日香村の美しい秋の中お米とさつまいもの収穫は最盛期となりました。先月のヒノヒカリに続いて晩生よりの品種、「朝日」の収穫を行いました。研修用圃場として手をかけていた田んぼでも無事収穫を終え、収量は去年の獣害被害時の倍以上もありました。



先月刈り取りし、天日干ししていたお米も取り込み、「ハーベスター」という機械を使い脱穀しました。脱穀した粳は袋詰めにした後、粳摺り機の元まで運び出します。乾燥ムラもなく、自然の力で時間をかけ乾燥させたお米は絶品です。



乾燥できた粳は粳摺り機、米選機を通して玄米に仕上がります。複数の機械による流れ作業のため、慣れるまで大変でした。また、品種を変えるごとにお米が混ざらないように掃除する必要があります。一年を通して全ての機械で起こりえるトラブルとその対処、メンテナンスの重要性など機械の知識も非常に深まりました。



畑でのさつまいもの収穫も大仕事でした。明日香村公式Instagramのプレゼントキャンペーンの懸賞品として出荷させていただくことになり、役場の方々やそのご家族に手伝ってもらいながら出荷準備中です。収穫後は新聞紙や段ボールを使い保温し、一か月以上熟成させることで甘みが格段に増すみたいです。もうしばらくすると本格的な冬となるため、その準備や機械類の掃除、メンテナンス、そしてしめ縄の作成へと入る予定です。